

しおさい 伊藤 夕介(栄養科)

- 功 績** 職員退職に伴い、危機的な状況の中、勤務体制の見直しを提案し、ご利用者の楽しみの1つである美味しい食事提供が継続できる仕組み作りと、自らも資格取得をするなど栄養科に大きく貢献した功績。
- 推 薦 者** 算用子 美登里
- 推 薦 理 由** 日頃は謙虚な縁の下の力持ちですが、自らの役割を果たすため使命感を持ち仕事に臨んでいます。多忙の中でも勉強をし資格を取得した姿は全職員の模範であり今後リーダーシップを発揮出来る職員として理事長賞に推薦させていただきます。

内 容

伊藤は3年前に採用され、調理師同様に調理・仕込み・雑用と一通り遂行しています。この数年の中で、伊藤には大きな負担となるような場面も多々ありましたが、自らの経験を活かし調理師同等の仕事をごこなせるほど成長しました。どんな仕事を依頼しても不平不満を言うことなく承諾し、気持ち良く引き受けてくれました。更にはミーティングの際に今後も栄養ケアマネジメントや療養食の継続をしていく為に「遅番1名では調理補助に負担がかかり、離職に繋がるので、調理師が早番1名で凌ぐ方がいい」と言ってくれ自らの負担となったとしても、栄養科みんなの働きやすい環境作り・新人職員の働きやすい(やめない環境)作りの為に勤務体制の見直しを提案してくれました。

人手不足の中、業務を簡素化する事を考えがちな中でも、唯一ご利用者と接する機会となる配膳の時間を大切にし、ただ配膳するのではなく、お一人お一人に言葉をかけながら常に優しく笑顔で接しているため、栄養科は裏方のイメージですが、ご利用者から「伊藤くん」と名前と呼ばれる程です。行事やイベントでもご利用者が喜んでくださるならという気持ちで、積極的に取り組んでいます。また日々の業務で多忙の中でも向上心を忘れず、自分のスキルアップの為に勉強し、1月に晴れて調理師免許を取得しました。この事は今後も変わらぬ食事提供を継続していく為の即戦力となりとても大きな力となります。

伊藤は温厚な人柄で人間関係を良好に築くことができ、他部門とのスタッフ同士のコミュニケーションを高め人と人との調和をつくることに長けており、栄養科だけではなく、しおさいに欠かせない存在です。